





# 三戸共同経営を實行

## 黒川町奥野 榎本幸義さんら

### 構造改善を目ざして



「いままでの 崎学さん(二八)の三人で 零細ではた べて行けなく リーダーの榎本さんは農協 なる、これか 青年部長時代(現在区長 らの農業は共 同、協業農業 月歩の他近代産業にとり残 された「時代だ」と いう、時の流 れにそつて、 過労のため老いふけた農 村の老人を目的あたりに見 ていると、わたしは、こ りに踏み出し ているグルー プがあります このグループ は黒川町奥野 、榎本幸義さ ん(四二)を リーダーとし て草場徳美さ ん(三三)灰 を代表者兼 務、草場さん を会計、園芸、灰崎さん を分担当とそれぞれ 分担当をきめ、 昨年十月から 十一月までを 準備期間とし て十二月から 本格的な共同 化に踏み切つ たものであり ます。 この方法は、 いまのところ あまりその例 を見ない完全 共同化という 画期的なケー スであります。 いままで個人 所有の田三、

題点 ありま であ (写 榎本 氏は 畜舎

入		出	
目	金額	目	金額
稲	858.000	資材	560.000
麦	72.000	費金	700.000
諸	90.000	人件	458.000
スト	40.000	配当	32.500
薯	30.000	固定	1.750.500
乳	75.000	資産	
産	550.000	計	
入	30.000		
牛	160.000		
外			
計	1.905.000		

### 市民相談係のご利用を

昭和三十三年六月から市民 課の中に市民相談係を設け たことと同時に日常生活に ついての個人的なご相談に 応じておられます。 文書でも口頭でも結構で す。お忙しい時は電話でも 署や団体への問合せも致し ますからご利用願います。 皆さんのご利用をお待ち致 してまいります。

### 市民相談係のご利用を

昭和三十三年六月から市民 課の中に市民相談係を設け たことと同時に日常生活に ついての個人的なご相談に 応じておられます。 文書でも口頭でも結構で す。お忙しい時は電話でも 署や団体への問合せも致し ますからご利用願います。 皆さんのご利用をお待ち致 してまいります。

### 占領軍等の行為による 被害に給付金の制度

このことについては、かね である。 昭和三十三年六月から市民 課の中に市民相談係を設け たことと同時に日常生活に ついての個人的なご相談に 応じておられます。 文書でも口頭でも結構で す。お忙しい時は電話でも 署や団体への問合せも致し ますからご利用願います。 皆さんのご利用をお待ち致 してまいります。

### 児童に明るい環境を 町をあげて校庭の整地奉仕

二里中学校が、国見中学校 植木四十数本の移植、排水 溝の整備さらに校庭全部の 四教室が小学校に移転、三 教室が川東保育園に下掛け 民分館施設に下掛け解体さ れたが、その敷地を、大人の方 々の好意が小さい胸の奥にし むことでしょう。

### 贈与税の申告と 納税

昭和三十六年一月から十二 月までの間に個人で贈与ま たは累積贈与(三年以上以内 に一人から贈与を受けた場 合)によって二十万円をこ える財産を取得された方は、 二月一日から同月末日ま でに必ず申告し納税をすま していただくようお願いし ます。

### 経営改善普及員制度

この制度は政府の中小企業 振興対策の一環として昭和 三十五年四月、商工会法の 施行にともない設置された 制度、いままでの商工会議 所の中小企業相談所を拡充 強化したもので、つぎのよ うな仕事をおこないます。 納税者の申請によって、年 賦延納の方法もあります。 里市全域であります。 会員はもとより、会員でな い方も気軽にお出かけ下さ い。

### 就職を待たれる技能者 職業訓練生を募集

本県でも、三月から訓 練所が充足されることにな りました。 一、訓練所 佐賀総合職業訓練所 (佐賀市兵庫町大字若宮二 本松) 二、募集要項 訓練科目 自動車整備科 定員 三〇人 機械科 三〇人 電気機器修理科 三〇人 塗装科 三〇人 三、募集期間 四月から三月二十日 四、資格 義務教育修了者(卒業見込 者を含む)または、同程度 の学力を有する男子で心身 健全であること。 五、経費その他 授業料、実習経費は無料 教科書、文房具代、約一 〇〇〇円 作業服、本人負担 入所中は通学定期(学生 割引)が適用される。 遠隔地の者は四〇〇名 寄宿できる。(三〇〇〇 円) 失業保険受 願者は、安 定所長の指示で、引続き 給付が受けられる。また 、転職者は、安定所長の 指示で訓練手当が受けら れる。なお、くわしいこ とは、公共職業安定所、 または、市経済課にお問 合せください。

### 悩みごとお聞きします 行政苦情相談所とは

国および県や市町村も、わたくしたちの苦情を 委託している役所などの聞いてお世話する苦情相談 仕事について、わたくし協力委員もおかれています。 ちが、日ごろ疑問をもつて市内では、松浦町桃川の樋 いること、不満に思つて渡政治さん(電話松浦七の いて見舞金の支給を受け たい。 昭和三十三年六月から市民 課の中に市民相談係を設け たことと同時に日常生活に ついての個人的なご相談に 応じておられます。 文書でも口頭でも結構で す。お忙しい時は電話でも 署や団体への問合せも致し ますからご利用願います。 皆さんのご利用をお待ち致 してまいります。

### うっかりママさん



